

かけはし たけし

梯 剛之 ピアノリサイタル

～花まる学習会創立15周年記念コンサート～

主催	花まる・FC
対象	会員・友人・一般
開催地	さいたま市文化センター

保護者各位

2008年11月4日

この12月に、15周年記念として、会員と会員保護者の皆様向けに、梯剛之さんのコンサートを開催することにしました。第一には、あの素晴らしいピアノ演奏を、ただもうみんなに聴いてほしいということ。第二には、ハンデに負けないどころか武器にしてがんばって生きている実在のアーティストを、子どもたちに見せたいこと。第三に、素晴らしい子育てをしたお母さんのある種「厳しい」たたずまいを、若いお母さん方に感じてほしいことです。

事務所とのからみもあって、無料というわけにはいきませんでした。梯さんの普段のコンサートの半額以下で見ていただけることになりました。また、必要経費以上の売上が発生した場合は、全額「障がいのある子ども家族もみんなが楽しめるコンサート：シャイニングハーツパーティ」の運営資金にします。

ぜひご家族で、素晴らしい音楽を、聴きにきてください。

高濱正伸

日時	12月13日(土) 16:00～18:00(開場15:30)	
場所	さいたま市文化センター 大ホール (JR南浦和駅西口徒歩7分)	
内容	かけはし たけし 梯 剛之 ピアノリサイタル	
定員	1,000名 (定員になり次第締め切ります)	
料金(税込) ※ 全席自由	一般(大人) : 2,800円 小学生～高校生(小人) : 1,000円 ※ 未就学児は 無料	
対象	会員・一般	
託児	託児の用意はございません	
申込方法	<p>電話にてお申込ください [花まる学習会 TEL:048-837-5514]</p> <p>2008年11月12日(水)10:00 ~ 12月10日(水)17:00</p> <p>* [①代表者氏名②観覧人数(大人・小人)③代表者電話番号④在籍教室名(会員の方のみ)]をお聞きします。受付時に、受付番号をお伝えしますのでその番号を忘れずにお控えの上、当日会場受付までお越しください。</p> <p>* 料金に関しましては、会員の方は1月末引き落とし、一般の方は当日現金にてお支払いいただきます。</p> <p>* キャンセル待ちの場合、結果連絡は12月11日(木)にさせていただきます。</p>	
問い合わせ	花まる学習会・スクールFC TEL: 048-837-5514 (担当:スズキ)	

以下は、2007年11月末の花まるだよりで書いた文章です。

盲目のピアニスト梯剛之(かけはしたけし)さんのことは、ご存知の方も多いかもかもしれません。先日、あるお母さん方のお導きで、彼のコンサートを見に行く機会を得ました。そして、衝撃を受けました。演奏があまりにも素晴らしかったからです。もともと芸術かぶれ人間として20代を過ごしたので、音楽に限らず様々なジャンルの作品や演奏には触れ、「分かっている」つもりでしたが、気づけば花まるを始めて15年、ひたすら仕事に没頭してしまった間に、日本にもこんなに凄い才能が育っていたのでした。

「目が見えないのによくがんばった」ではなく、「目が見えないからこそ」他の人にはできない聞き方を、自然の様々なものに対してすることができて、それが財産になったのだらうと思われれます。とにかく音楽に命が存在していて、一音一音、ものすごい力でイメージを喚起してきます。それは主として、水面の光や風になびく木々だったり小鳥の鳴き声だったり、自然の様子でしたし、温かい生命のぬくもりのイメージでした。私が音楽に求める最も大事なものがキラキラとそこにありました。

半生について書かれた「いつも僕のなかは光(角川書店)」を読めば、いかにして彼の能力が育まれたかが、よく伝わってきます。まず第一に友だちとの関係。彼は、幼稚園も小学校も健常児とともに過ごしたのですが、幼稚園時代は、手を使うことが苦手で、親が彼のことを思って色々触らせたり持たせようとするのですが、とにかく「人にやらされる」ことがものすごく嫌で拒否し続けたそうです。しかし、健常の友だちの中に入って、子どもたちから働きかけられると、自然とやる気になったということです。花まるでもインクルージョンに前向きに取り組んでいますが、健常児側にいいことは自明でも障がいを持った側の気持ちはなかなか聞こえてこない中、自信になりました。

体育や外遊びを一緒にやれたことも大きかったと言います。「身体を使う豊富な体験は僕の人生観を決定的に変えてくれました。(中略)人と共有する楽しさ、汗をかいてやり切った爽快感、身体のはずみの感覚、音楽家になった僕にとって不可欠の要素がいっぱい含まれています」

第二はお母さんの献身。小学校に無理やり入学させてもらったのはいいが、「教科書は自前で準備してください」と言われたときに、お母さんはボランティア団体などを巻き込んで、全科目「触れる教科書」を作ったそうです。何度もおとずれる難関を、剛之さんのことを思う一心で、クリアしてしまうお母さんの行動力の歴史を読むと、ただただ頭が下がります。また、見えない彼のために、何か説明してあげるというよりは、「うわあ、剛之、きれい。とつてもきれいよ」と夕焼けに感動してみせるくだりも感心します。彼は一緒に風景の美しさに喜び、「きれいだな」と思えたそうです。

剛之さんの音楽を中心に書かれていながら、純粋な子育て本としても意義深い一冊。ぜひ一読をおすすめします。それにしても、お母さんは偉かった。昇進も表彰もない母親業ですが、一人の読者として、心から拍手を送りたいと思います。

花まる学習会代表 高濱正伸

ファンクラブ会員だけの
特別割引もあります！
詳しくは公式HPをチェック！

梯 剛之さん公式サイト

<http://www.kakehashi-takeshi.com/JA/index.html>